

R Y U O H T O W N

竜王町 地域福祉計画

2018～2022年度



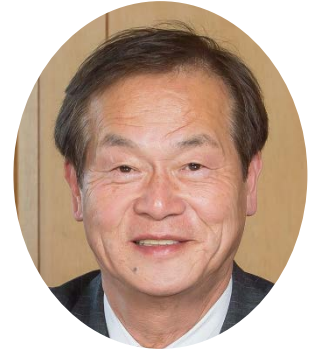
平成30年3月

滋賀県 竜王町

はじめに

近年、高齢者のひとり暮らしや夫婦のみ世帯が増加するとともに、地域の担い手となる人材の不足やつながりの希薄化等により、地域や家庭での支えあい機能が低下し、地域での暮らしの環境が変化しています。

竜王町では、これまで「竜王町地域福祉計画」をはじめ、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」「竜王町障がい者計画」「竜王町子ども・子育て支援事業計画」「健康いきいき竜王 21 プラン」といった福祉・保健分野における個別計画を策定し、各施策の重要課題に取り組んできました。



昨今の地域づくりにおいては、住民の主体的な支えあいを育み、暮らしに安心感と生きがいを生み出すことや、地域の資源を活かし、暮らしと地域社会に豊かさを生み出すことが重要視されています。それらに対応するためには、竜王町役場をはじめ竜王町社会福祉協議会、サービス事業者、地域住民や地域団体、ボランティア団体やNPO、企業や商店などが、それぞれの役割を果たすとともに、誰もが住み慣れた地域で暮らせるように、「自助」「互助」「共助」「公助」を組み合わせる支援を提供する地域包括ケアが大切になってきます。

こうした状況を踏まえ、『みんなの「あい」でつくる 福祉のまち竜王』を基本理念として、福祉・保健分野に共通する地域福祉の指針となる「地域福祉計画」を策定いたしました。基本理念の「あい」とは、「他人への思いやり（愛）」「自分の住んでいる地域への“愛”着」を示すとともに、住民、事業所や行政の職員等の竜王町に関わる全ての人による協働で「わかりあい」「わかちあい」「であい」「ふれあい」「支えあい」「助けあい」等、たくさんの「つながりあい」を表しています。

今後は、本計画の実現に向けて、地域において、住民が世代や背景を超えてつながり、相互に支えあう取組を育んでいけるよう皆様と協働で進めてまいりたいと考えています。

最後になりましたが、本計画の策定にあたりまして、ご尽力をいただきました地域福祉計画策定委員会の皆様をはじめ、アンケート調査、地域づくり懇談会等にご協力いただきました多くの住民の皆様、関係機関の皆様にご心より厚くお礼を申し上げます。

平成 30 年 3 月

竜王町長 西田 秀治

目 次

第1章 地域福祉計画の策定にあたって

第1節 地域福祉計画とはこんな計画です	3
1 地域福祉について	3
2 地域福祉を推進するために重要なこと	4
3 新しい地域福祉計画のポイント	5
第2節 地域福祉計画の位置づけと期間	7
1 計画の位置づけ	7
2 他の計画との関係	8
3 竜王町社会福祉協議会との連携・協働	8
4 計画の期間	8
第3節 計画策定への住民参加	9
第4節 竜王町を取り巻く地域福祉の現状と課題	10
1 竜王町の概況	10
2 人口や世帯構造の特性	11
3 障がい者・要介護者数等の推移	13
4 福祉関係者等調査から見た課題	16
5 地域づくり懇談会からの課題	26
6 地域の福祉活動等の取組状況	28

第2章 地域福祉計画のめざすところ

第1節 計画の基本理念	37
第2節 計画の目標と施策体系	38
第3節 重点プロジェクト	40

第3章 目標実現に向けた施策の展開

第1節 わかりあい わかちあいで人づくり	43
施策1-1 福祉の心を育む学びの場づくり	43
施策1-2 地域福祉活動の担い手づくり	45
施策1-3 ボランティア活動・市民活動の充実	46
第2節 であい ふれあいで絆づくり	47
施策2-1 多様な交流の場づくり	47
施策2-2 住民主体の小地域福祉活動の充実	48
施策2-3 地域の活動拠点の活用	50
第3節 支えあい 助けあいで暮らしづくり	51
施策3-1 相談・情報提供体制の充実	51
施策3-2 権利擁護体制の充実	52
施策3-3 地域福祉のネットワークづくり	54
施策3-4 子育てや介護の環境整備	56
施策3-5 就労等の生きがいづくりの支援	57
施策3-6 防犯・防災等の安全なまちづくり	58

第4章 計画の推進

第1節 計画の推進体制	63
-------------	----

資料編

第1節 計画の策定経過	67
第2節 用語の説明	70